

Japanese Graded Readers

レベル別 日本語多読 ライブラリー



にほんご よむよむ文庫

レベル **0** vol.3 18

Tsukimi

七夕^{たなばた}

— 織姫^{おりひめ}と彦星^{ひこぼし}の話^{はなし} —



たなばた
七夕
おり ひめ ひこ ぼし はなし
一織姫と彦星の話一



これは、^{なつ}夏の^{よる}夜の^{そら}空です。
^{あま}「天の^{がわ}川」があります。

再話（さいわ）：川名 恭子（かわな きょうこ）

挿絵（さしえ）：MIDORI

監修（かんしゅう）：NPO 多言語多読（たげんご たどく）
（旧 NPO 法人日本語多読研究会）

あま がわ ひがし にし あか ほし
天の川の東と西に、明るい星があります。

これは、この星のお話です。

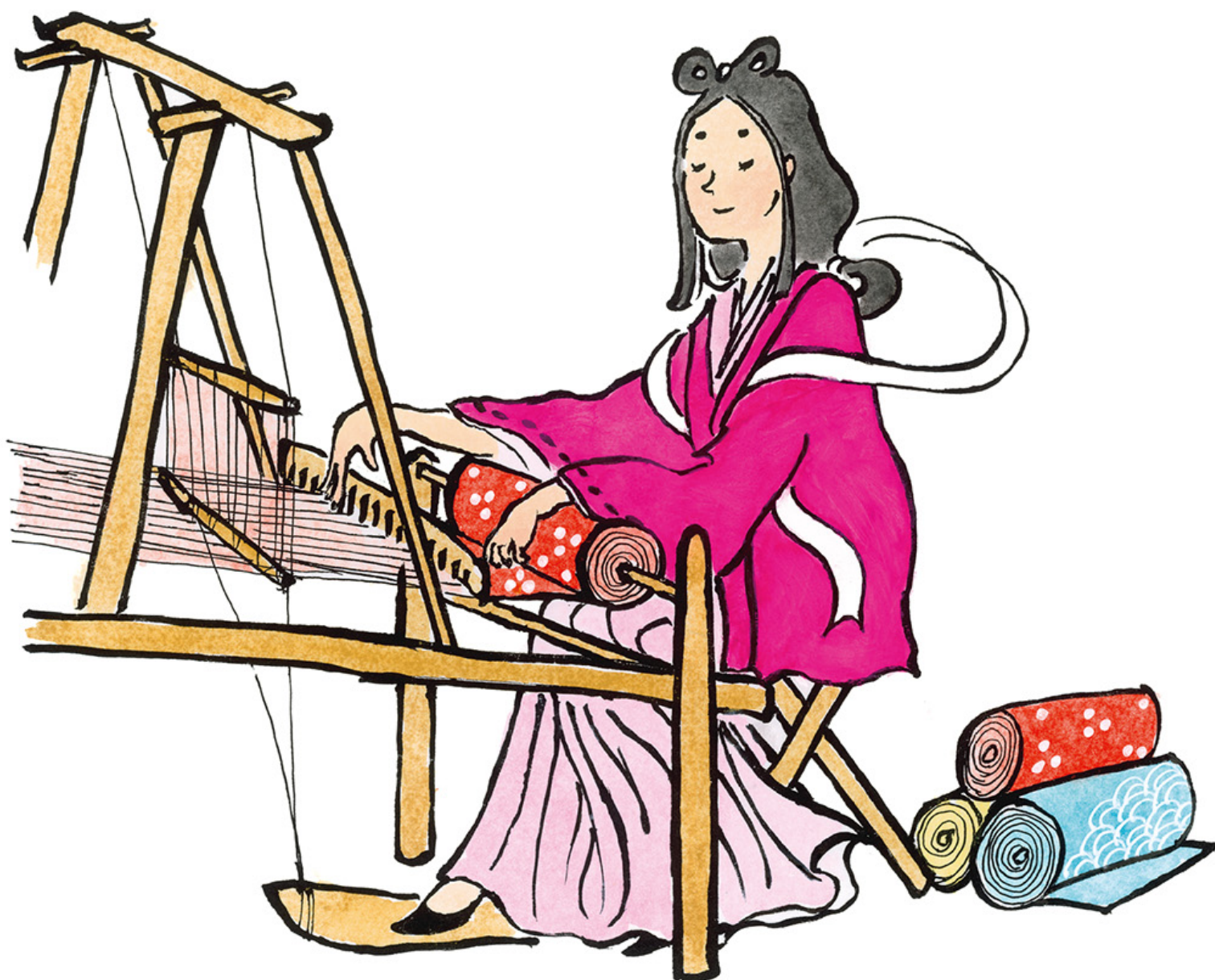


むかし ほし くに
昔、星の国に、

きれいな女の人と若い男の人がいました。

おりひめ ひこほし
織姫と彦星です。





おりひめ
織姫は、きれいな^{ぬの}布^{つく}を作ります。

まいにち まいにち はたら
毎日、毎日、働きます。



ひこほし うし か
彦星は、牛を飼います。

まいにち まいにち はたら
毎日、毎日、働きます。

ある日、彦星は、天の川へ行きました。

織姫も、天の川へ行きました。

そこで、二人は会いました。



二人は結婚しました。



毎日、二人は一緒にいます。働きませんでした。

うし びょうき
牛が病気です。



ぬの
布がありません。



ほし くに ひと
星の国の人たちは、困りました。



かみさま おこ
神様は怒りました。

おりひめ あま がわ にし い
「織姫は、天の川の西へ行きなさい。

ひこほし ひがし い はたら
彦星は、東へ行きなさい。そして、働きなさい！」

ふたり まいにちはたら
二人は、毎日働きました。



「じゃあ、一年に一回だけ……」

かみさま ほし よる とり よ
神様は、星がきれいな夜、鳥を呼びました。



とり
鳥が、たくさん来^きました。

そして、天^{あま}の川^{がわ}に橋^{はし}をつく^{つく}りました。

おりひめ
「織姫！」
ひこぼし
「彦星！」



おりひめ ひこぼし いちねん いっかい
織姫と彦星は、一年に一回、
しちがつなのか よる あ
七月七日の夜に会います。



しちがつなのか
七月七日は、
たなばた
「七夕」です。



にほん かみ ねが か
日本では、紙にお願いを書きます。
そして、それをささはつ
笹の葉に付けます。

<監修者紹介>

NPO 多言語多読

「多言語多読」は、外国語を身につけたい人や、それを支援する人たちに「多読」を提案し、応援する NPO です。

2002 年、日本語学習者のための「読みもの」を作ることを目的に、日本語教師が集まって日本語多読研究会を作りました。2006 年に NPO 法人化。2012 年に「NPO 多言語多読」と名称を変更し、多読の普及、実践、研究、日本語の「レベル別読みもの」の開発をしています。

<http://www.nihongo-yomu.jp/>

<写真提供>

p1, p15：アフロ

レベル別日本語多読ライブラリー（にほんご よむよむ文庫）

[レベル 0] vol. 3

七夕 — 織姫と彦星の話 —

2014 年 6 月 30 日 初版 第 1 刷 発行

再話：川名 恭子（多言語多読会員・日本語教師）

作画：MIDORI

監修：NPO 多言語多読

ナレーション：谷口 恵美／遠近 孝一

録音・編集：スタジオグラッド

デザイン・DTP：市川 貴司

発行人：天谷 修平

発行：株式会社アスク出版

〒162-8558 東京都新宿区下宮比町 2-6

TEL.03-3267-6864 FAX.03-3267-6867

<http://www.ask-books.com/>

<http://www.ask-books.com/tadoku/>（『にほんご よむよむ文庫』公式サイト）

印刷・製本：株式会社光邦

許可なしに転載・複製することを禁じます。

乱丁・落丁はお取り替えいたします。

©NPO 多言語多読 2014

Printed in Japan ISBN978-4-87217-912-5

レベル別 日本語多読 ライブラリー

にほんご よむよむ文庫

レベル **0** vol.3 18

七夕 — 織姫と彦星の話 —

七月七日は「七夕」です。

七夕のお祭りは、どうして生まれたのでしょうか。それは、星の国に住む織姫と彦星の話から始まります。

にほんご よむよむ文庫



これは、日本語を勉強している人のための「読みもの」シリーズです。5レベルに分かれていて、昔話、創作、名作、伝記などいろいろな話があります。レベルごとに言葉や文法が制限されていて、読みやすく書かれています。漢字には全てひらがなが付いていますから、辞書を引かないでどんどん読んでみましょう。

レベル	クラス	語彙数	文字数／1話
0	入門	350	～400
1	初級前半	350	400～1500
2	初級後半	500	1500～2500
3	初中級	800	2500～5000
4	中級	1300	5000～10000